

Joint Research Program under “Higher Engineering Education Development” Project

J23A16 “INDUSTRIAL, SERVICE AND INTELLIGENT SYSTEMS BASED ON ADVANCED TECHNOLOGIES”

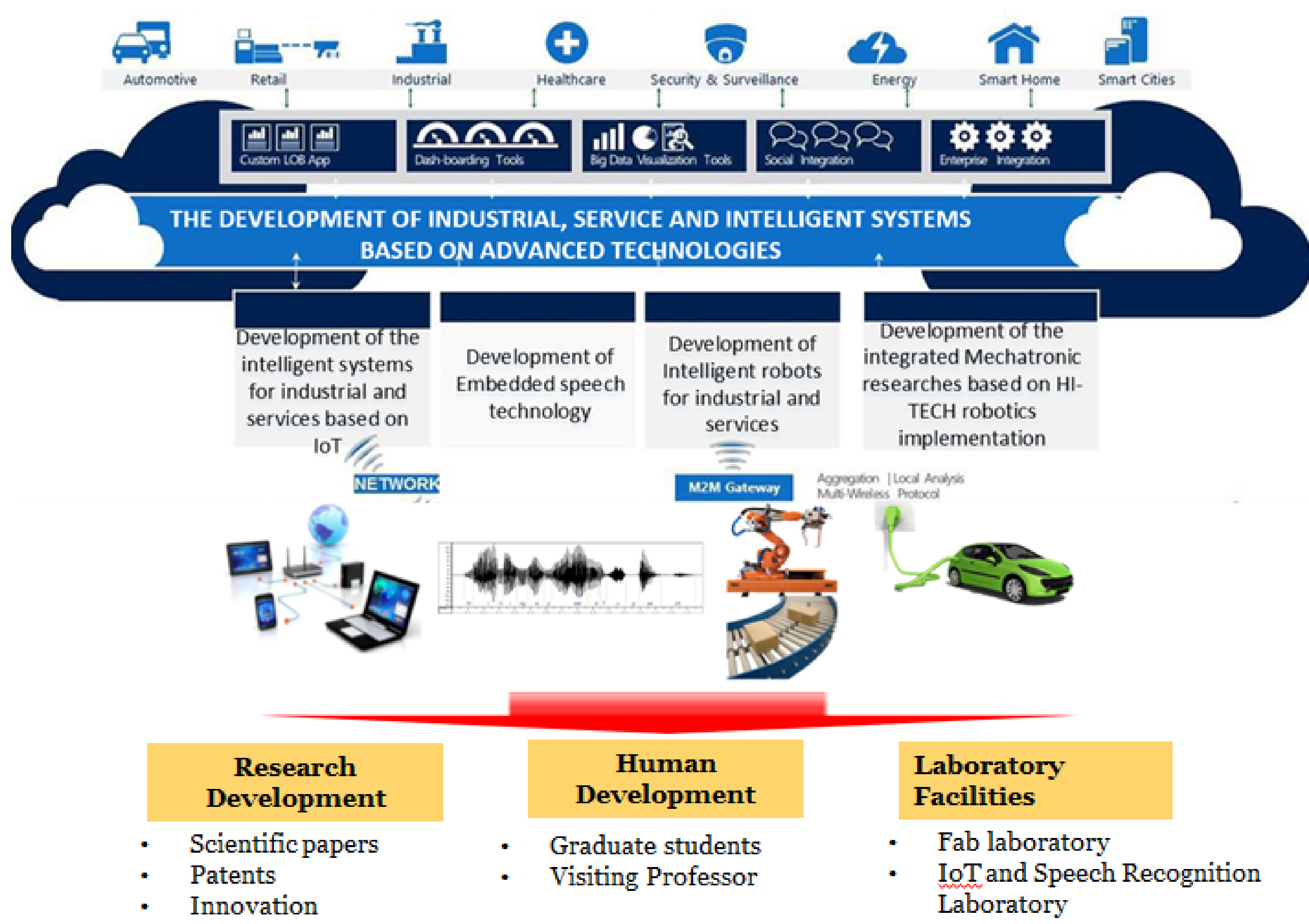
【研究の背景】

先進諸国では、モノのインターネット(Internet on Things;IoT)技術の急速な進歩により、産業用ロボット、サービスロボット、自律走行車など様々な知的機械が開発され、人々の生活のなかで利用されている。しかしながら、これらの先進技術の開発は、モンゴルでは十分に研究されていない。本研究チームは、日本の大学や研究所と共同研究体制を構築し、最先端の技術を基にした産業創出およびサービス指向の高品質なインテリジェントシステムの開発を行っている。

【研究目標】

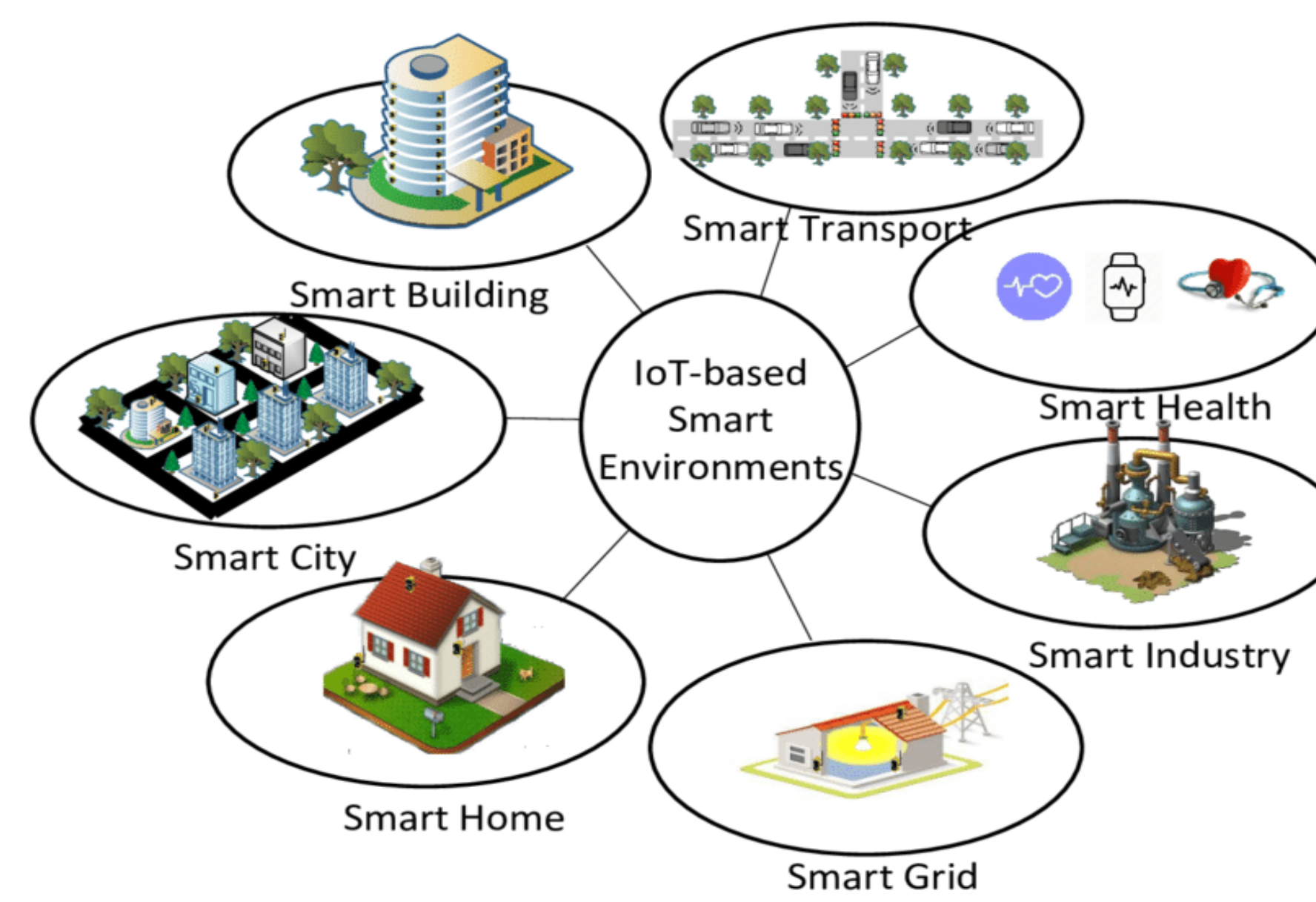
- 世界レベルの競争力のある研究を展開し、新技術の開発と技術移転を推進する
- メカトロニクスの体系的な研究と応用、先端技術に基づいた最先端のロボットの開発
- 高度なモンゴル語音声認識技術の研究とヒューマンコンピュータインタラクションに基づくコミュニケーション技術の開発
- インテリジェントなIoTベースの製品開発、サービス、家庭用システムの開発と実装

【研究活動】

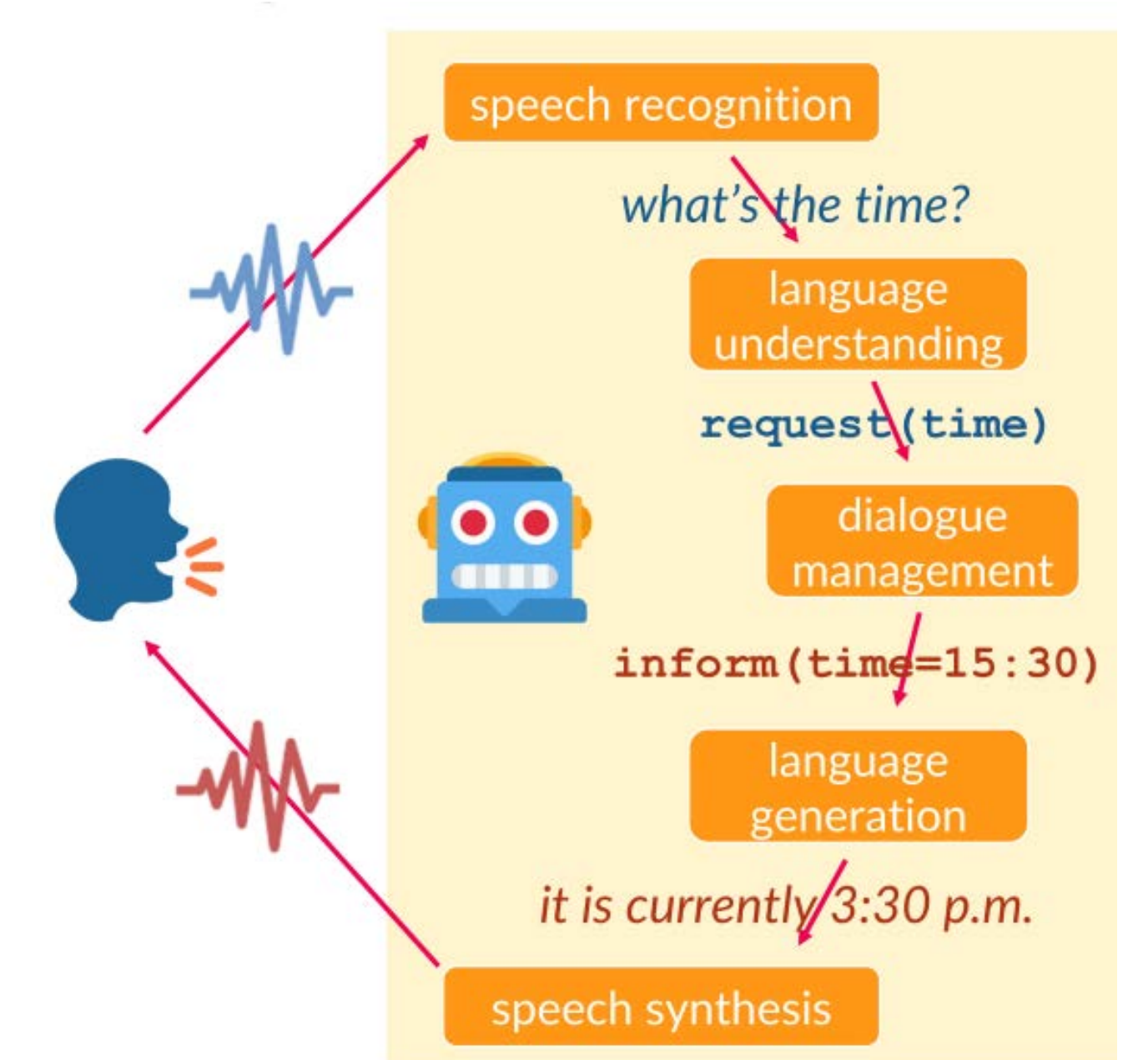


- 多脚型ロボットの開発
- IoTプラットフォームを構築するためのセンサーネットワークの技術開発
- 音声対話システムの開発

IOT技術利用



音声対話システム



技術開発のビジョン



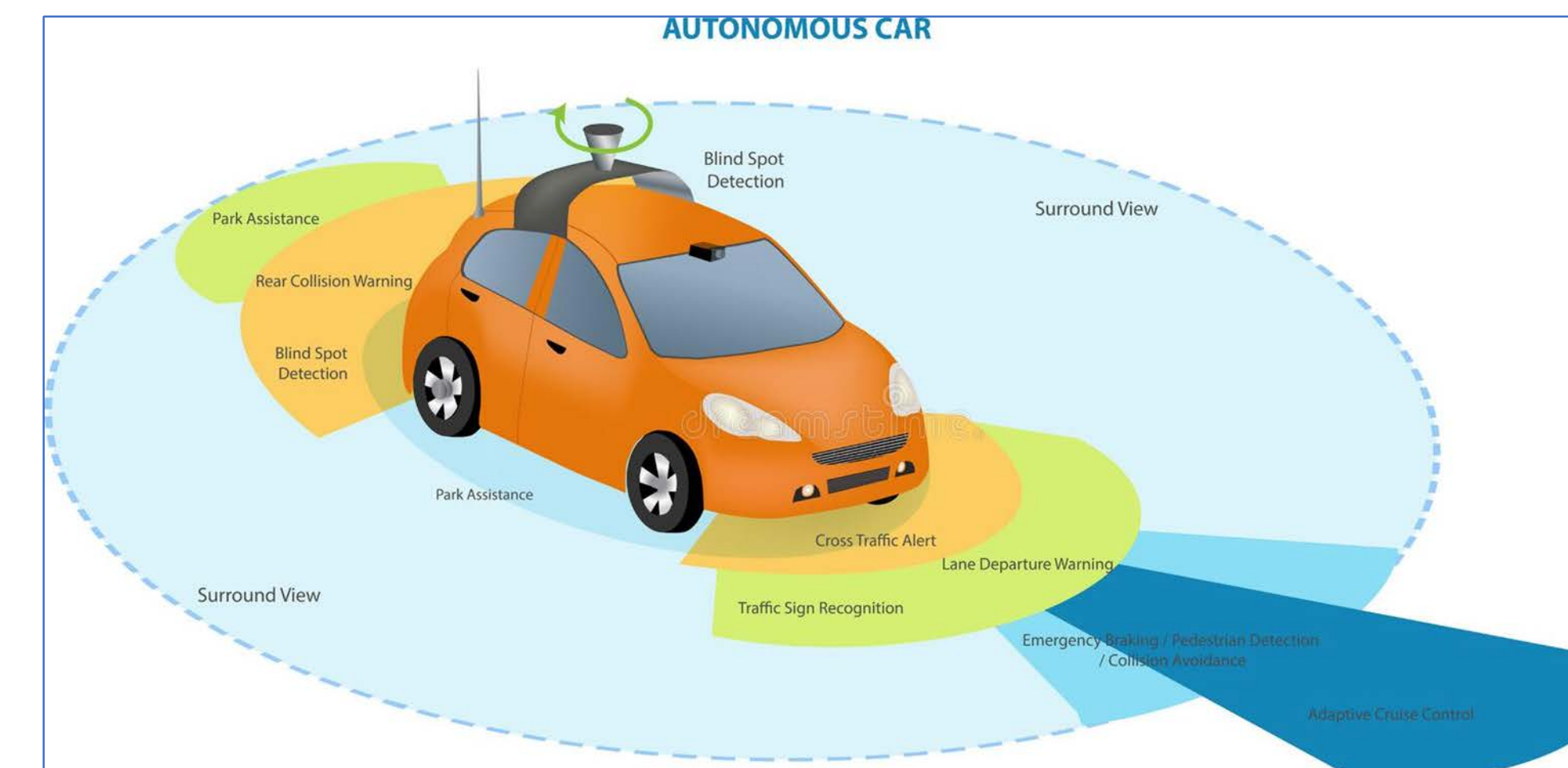
サービスロボット



産業用ロボット



自律走行車(自動運転車)



【日本側共同研究期間および研究者】

- 岸川博紀 准教授(徳島大学)
- 木下和彦 教授(徳島大学)
- 北岡 教英 教授(徳島大学)
- 我妻広明 教授(九州工業大学)
- 福迫 武 教授(熊本大学)



【期待される研究成果】

- モンゴル言語・テキストコーパス、音声対話システム
- モンゴル語音声認識・合成システム
- 自動制御システム
- 家庭用ロボットシステム
- 製造業用自動運転ロボットシステム
- 産業用および家庭用サービスのためのIoTベースの統合システムの開発
- フレキシブル光ネットワーク技術の開発

【日本の産業界に対する期待】

- 多脚型ロボットの開発
- ロボットとヒトの協働システムの開発
- 音声認識・合成システムの開発
- IoRT (Internet of Robotic Things) 技術開発
- 産業用および家庭用サービスのためのIoTベースの統合システムの開発
- フレキシブル光ネットワーク技術の開発

【連絡先】

共同研究代表者:
Khishigjargal Gonchigsumlaa
6th Building of MUST, 22th khoroo,
Bayanzurkh district, Ulaanbaatar-13341
+976-70151333
khishigjargal@must.edu.mn
www.must.edu.mn

MJEED プロジェクト運営事務局 (PIU)
Central library 605, Mongolian
University of Science and Technology,
Sukhbaatar -8, Ulaanbaatar
+976-11-315563
piu.heedproject@gmail.com
www.mjeed.edu.mn

**Working group or
Technology transfer center**
Mongolia
+976-...-...
MUST

特定非営利活動法人アジアシード
103-0014
東京都中央区日本橋蛸殻町1-39-5
(北辰ビル7階)
+813-6206-2222
mjeed@asiaseed.org
www.asiaseed.org